



## 一秒の言葉

校長 福田 栄喜

夏休みが終わり、静まりかえていた校舎に子どもたちの元気な声が戻ってきました。8月26日に2学期の始業式を行いました。小学部4年生に1名の転入がありましたので、全校児童生徒27名の在籍となりました。引き続き、温かい言葉や優しい心を交わしながら育みあい、学びあいの学校であるように、教職員一同、精一杯努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、1学期の終業式に、夏休み中子どもたちに頑張ってもらいたいこと、気を付けてほしいことを4つ話しました。

- 1 挨拶をしっかりとすること
- 2 友達や家族の皆さんと仲良く過ごすこと
- 3 勉強や運動など、最後まであきらめないで頑張ること
- 4 交通事故や水の事故、病気にかからないように気を付けること

始業式に子どもたちに4つのことを頑張ること、気を付けることができたか確認すると、多くの子が頑張ること、気を付けることができたことと挙手をして教えてくれました。2学期も、気持ちのよい挨拶と友だちを大切に、何事も途中であきらめないで最後まで頑張れるように子どもたちをしっかり支えていきたいと思っております。

また、始業式の中で小泉吉宏（こいずみ よしひろ）さんの「一秒の言葉」という詩を紹介しました。

### 一秒の言葉

「はじめまして」

この一秒ほどの短い言葉に、一生のトキメキを感じることもある。

「ありがとう」

この一秒ほどの言葉に、人の優しさを知ることがある。

「がんばって」

この一秒ほどの言葉で、勇気がよみがえってくることもある。

「おめでとう」

この一秒ほどの言葉で、幸せにあふれることもある。

「ごめんなさい」

この一秒ほどの言葉に、人の弱さを見ることもある。

「さようなら」

この一秒ほどの言葉が、一生の別れになることもある。

一秒に喜び、一秒に泣く。一生懸命 一秒。

2学期も引き続き、気持ちのよい挨拶や返事ができるように指導してまいります。保護者の皆様には、本校の教育活動に温かいご支援とご協力をいただけますよう、よろしくお願いいたします。